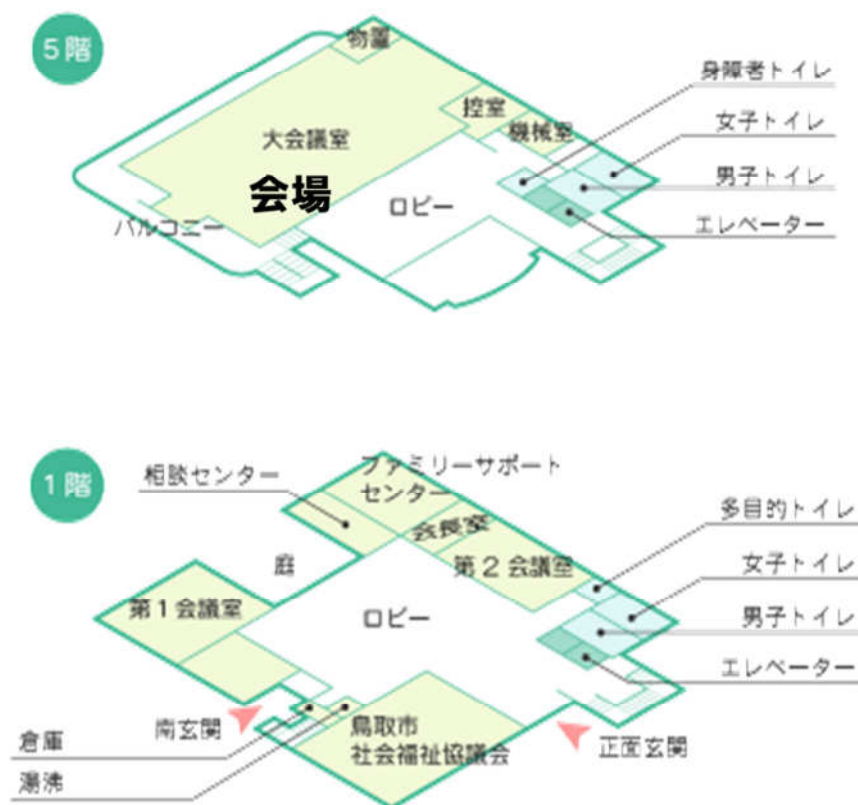


会場案内図 (さざんか会館)



会場の注意事項

- ・大会議室内は飲食可能ですが、コーヒー・ジュースなど転倒時にカーペットに着色する恐れがあるものは座席に持ち込むことが出来ません。
- ・館内は全館禁煙です。喫煙は館外の所定の喫煙場所をご利用ください。
- ・会場内では、スライドの写真、ビデオ撮影、録音は禁止です。
- ・携帯電話は、電源をお切りいただくか、マナーモードの設定をお願いします。
- ・1F ロビーで無料 wifi がご利用頂けます。

会場へのアクセス

<http://www.sanbg.com/t-hukusi/access/index.html>

参加者の皆様へ

1. 参加費 8,000 円

参加費は当日会場受付でお支払い頂きますが、必ず事前の参加登録をお願いします。
宿泊および航空券は、各自で手配・負担をお願い致します。

2. 受付について

開催場所であるさざんか会館 5F 大会議室入り口で受付をお願いします。

講演者の皆様へ

1. 講演時間

一般演題:	発表 10 分、質疑応答 5 分
シンポジウム:	発表 40 分、質疑応答 10 分
特別講演:	発表 35 分、質疑応答 10 分

2. 発表要項

- ・Windows 7/PowerPoint 2007 と MacOS 10.6/PowerPoint 2008 の 2 台のパソコンを準備します。
- ・USB メモリ(事前に最新のウイルスチェック駆除ソフトでチェックを行ってください)でデータを休憩時間等に常駐の PC 担当者までご持参ください。お預かりしました発表データにつきましては、講演終了後、責任をもって削除、消去致します。
- ・動画使用など、特別な場合は各自パソコンをお持込ください。

シンポジウム運営に関するお問い合わせ先

鳥取大学農学部共同獣医学科 獣医公衆衛生学教室
TEL:0857-31-5595
E-mail:influenza28@gmail.com

7月4日(金)

11:30 受付開始

13:30 開会挨拶 伊藤 壽啓(鳥取大)

13:30-14:30 一般口演「レセプター、エントリー」

座長 山口 剛士(鳥取大)

1. インフルエンザウイルスの感染行動
○堺 立也¹, 西村信一郎², 齊藤峰輝¹
(¹川崎医大, ²JamGuard)
2. A型インフルエンザウイルス感染におけるムチン型糖転移酵素 GALNT3 の機能解析
○中村祥子, 堀江真行, 安木真世, 大道寺智, 久野敦, 奥崎大介, 牧野晶子, 本田知之, 成松久, 中屋隆明, 朝長啓造
(○京大, 鹿児島大, 大阪府立大, 京都府立医科大, 産総研)
3. H5N1 高病原性鳥インフルエンザウイルスがブタに感染すると SA α 2, 6Gal レセプターに結合するウイルスが選択されるか?
○七戸新太郎¹, 岡松正敏², 迫田義博², 伊藤 靖¹, 小笠原一誠¹, 喜田 宏² (¹滋賀医大, ²北大)
4. ニワトリのインフルエンザウイルスのヘマグルチニン 220 ループの構造がフコース付加 α 2, 3 レセプターとの結合特異性を決定する
○日尾野隆大¹, 岡松正敏¹, 五十嵐 学², 西原祥子³, 高瀬 明³, 迫田義博¹, 喜田 宏² (¹北大・獣医・微生物, ²北大・人獣センター, ³創価大)

休憩

14:45-15:45 一般口演「増殖・ウイルス蛋白機能」

座長 本郷 誠治(山形大)

5. ウイルス増殖能に対する PB2 サブユニットにおける新規機能部位 VRG 配列の役割
○畠山 大¹, 庄司正樹¹, 山吉誠也², 廣田文典¹, 長江萌菜美¹, 柳澤 伸¹, 河岡義裕², 葛原 隆¹ (¹徳島文理大, ²東大)

6. C型インフルエンザウイルス NS1 タンパク質の細胞内輸送シグナルの解析
○下平義隆¹, 後藤崇成¹, 松寄葉子¹, 村木 靖², 菅原勘悦¹, 本郷誠治¹
(¹山形大, ²金沢医大)
7. C型インフルエンザウイルスM遺伝子のスプライシング効率と増殖の関連
○村木 靖¹, 大桑孝子¹, 野田岳志², 姫田敏樹¹, 本郷誠治³, 大原義朗¹
(¹金沢医大, ²東大医科研, ³山形大)
8. C型インフルエンザウイルス HEF のレセプター結合部位変異体の解析
○大桑孝子, 村木 靖, 姫田敏樹, 大原義朗 (金沢医大)

16:00-17:00 一般口演「病原性、抗ウイルス薬、ワクチン」

座長 西村 秀一 (仙台医療センター)

9. ARDS から多臓器不全に至ったインフルエンザ A/H1pdm 重症肺炎成人例におけるウイルス学的検討
○大場邦弘¹, 高橋仁², 高山郁代², 中内美名², 影山努²
(¹公立昭和病院小児科, ²感染研インフルエンザウイルス研究センター)
10. 薬用植物エキナセアからの抗インフルエンザ活性物質の探索
○西岡奈々江¹, 常城朱乃², 曾田公輔¹, 小林直哉³, 上田健司⁴, 田平弘基⁵, 景山誠二², 中島廣光¹, 石原亨¹
(¹鳥取大農, ²鳥取大医, ³大山メディカルハーブ, ⁴大山町, ⁵鳥取県大山普及所)
11. 日本の馬用不活化ワクチン株と最近の海外分離株との抗原性状の比較
○山中隆史¹, Ann Cullinane², Sarah Gildea²
(¹JRA 総研栃木, ²Irish Equine Centre)
12. 弱毒化感染性生ワクチンによる新型インフルエンザ H5N1, H5N8, H10N8 または H7N9 の犠牲者を減らす方法
○早川吉則 (桐蔭横浜大学)

18:30- 意見交換会

7月5日(土)

9:15 受付開始

9:30-12:00

シンポジウム1 鳥、ブタ、ヒト-H7N9 亜型鳥インフルエンザウイルスの病原性を考える

座長 伊藤 壽啓 (鳥取大)

カニクイザルを用いた 2013 年 H7N9 亜型インフルエンザウイルスに対するワクチンと NA 阻害剤の有効性評価

○伊藤 靖, 七戸新太郎, 仲山美沙子, 石垣宏仁, 石田英晃, 北川直子, 笹村孝子, 岡松正敏, 迫田義博, 喜田宏, 小笠原一誠 (○滋賀医大, 北大)

鳥インフルエンザウイルスのブタに対する病原性

迫田 義博 (北大)

鳥類における H7N9 亜型鳥インフルエンザウイルスの感受性

内田 裕子 (動衛研)

12:00-13:15 ~昼食~

13:15-14:30 一般口演「疫学、診断」

座長 村木 靖 (金沢医大)

13. 2013/2014 シーズンのインフルエンザ流行像

○川上千春, 小澤広規, 百木智子, 七種美和子, 宇宿秀三, 森田昌弘 (横浜市衛生研究所)

14. 平成24、25年度の地域の小学校のインフルエンザ流行と制御教育

清水宣明 (愛知県立大看護学部)

15. 札幌市を中心とした抗インフルエンザ薬耐性ウイルスの地域流行

○高下恵美, 江島美穂, 藤崎誠一郎, 中村一哉, 白倉雅之, 菅原裕美, 佐藤彩, 小田切孝人

(全国地方衛生研究所, 感染研インフルエンザウイルス研究センター第一室)

16. インフルエンザ患者の咳のウイルス回収・定量系の開発と応用
畑岸悦子¹, 大宮卓¹, 森崎善久², 阪田総一郎³, 西村秀一¹
(¹ 仙台医療センター・ウイルスセンター, ² 自衛隊仙台病院, ³ 高砂熱学工業)
17. インフルエンザ患者における咳誘発刺激に対する反射ならびに咳中ウイルス量の測定
○ 柏崎尚大¹, 城谷寿樹², 大宮卓³, 畑岸悦子³, 上月正博¹,
阪田総一郎³, 西村秀一³
(¹ 東北大内部障害, ² 自衛隊仙台病院, ³ 仙台医療センター・ウイルスセンター)

休憩

14:45-15:30 特別講演 1

座長 大槻 公一 (京都産業大)

Human A/H5N1 in Vietnam, 2003-2014

Le Quynh Mai (National Institute of Hygiene and Epidemiology, Viet Nam)

15:30-16:15 特別講演 2

座長 迫田 義博 (北大)

世界基準の季節性インフルエンザワクチンの開発と実用化

～産・学・官連携による国家プロジェクトの提案～

喜田 宏 (北大)

7月6日(日)

9:15- 受付開始

9:30-12:00 シンポジウム2 インフルエンザワクチンとアナフィラキシー

座長 熊谷 卓司 (くまがい小児科)

2010-2011 年インフルエンザシーズンに見られたワクチンによるアナフィラキシー症例

城野 洋一郎 (化血研)

インフルエンザワクチンによるアナフィラキシー発症メカニズムの検討

庵原 俊昭 (国立病院機構三重病院)

IgE 感作の原因は？

中山 哲夫 (北里生命科学研究所)

12:00 総会

閉会式